

日本と中国の大学生が交流事業 9月7・8日 鳥取大(於:成都)、22日 同志社大(於:広州)



国際交流基金(ジャパンファウンデーション)日中交流センターは、9月7・8日に成都で、また22日に広州で日中の大学生交流事業を行います。

今回渡航するのは、企画公募の結果採用された、鳥取大学、同志社大学の大学生による2グループ。受け入れ先「ふれあいの場」の中国人大学生と、渡航前から連絡をとりあい、ひとつのイベントを協力して実施することにより、一過性ではなくイベント終了後も交流が続くような信頼関係の構築を目指します。

* 写真は2012年3月の大学生交流事業の様子

心连心 中国ふれあいの場 大学生交流事業

■ 成都市(四川省)

日時： 2013年9月7日(土)・8日(日)
場所： 電子科技大学(主催：成都ふれあいの場)
参加者： 鳥取大学「SHANSHINE」4名
プログラム： しゃんしゃん踊り、鳥取紹介、日中の学生生活の比較

■ 広州市(広東省)

日時： 9月22日(日)(広州)
場所： 中山大学(主催：広州ふれあいの場)
参加者： 同志社大学「枕草子」6名
プログラム： 京都の四季を背景に花札、流しそうめん、月見団子作り、茶道などの日本文化紹介

【ふれあいの場とは】

中国の人々が最新の日本情報に触れ、若者同士が「顔のみえる」交流を行う場として、中国地方都市において地元機関(図書館・大学など)と協力して国際交流基金日中センターが運営しています。

ふれあいの場について

<http://www.chinacenter.jp/japanese/fureai/>

大学生交流事業 過去の事業例

<http://www.chinacenter.jp/japanese/network/college/>



お問い合わせ：日中交流センター 担当：中川・砂金(いさご)
電話：03-5369-6074 E-mail：fureai@chinacenter.jp